



学校教育自己診断の結果と概要

2学期末の学校教育自己診断にご協力いただきありがとうございます。今年度も、オンラインにより約65%（230件）のご回答をいただきました。

この学校だより特別号では、集計結果と概要等をお知らせいたします。

1. 結果の概要

(1) 児童の回答から（※質問項目が昨年度から変更も多く、今年度の結果のみお知らせいたします。）

令和7(2025)年度 学校教育自己診断(児童)

項目	Aそう思う	Bどちらかいうとそう思う	肯定	Cあまり思わない	D思わない	わからない
1 学校生活の中で楽しいと感じることがありますか。	68%	23%	91%	4%	2%	3%
2 困り事や不安がある時に、自分には、先生や学校にいる大人に相談できる環境(心の相談室・SSW・支援ルームなど)があると思いますか。	36%	37%	73%	15%	4%	6%
3 自分にはよいところがあると思いますか。	45%	34%	79%	9%	6%	6%
4 学校生活の中で食の重要性を学んでいると思いますか。	53%	34%	87%	7%	1%	5%
5 人の役に立つことは、大切だと思いますか。	57%	29%	86%	6%	4%	4%
6 学校生活をより良くするために、話し合い、互いの良さを生かして、解決方法を決めていると思いますか。	43%	42%	85%	9%	1%	5%
7 あなたのクラスは一人ひとりを尊重し、安心できる場所だと思いますか。	55%	33%	88%	7%	1%	4%
8 授業を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。	51%	37%	88%	8%	1%	4%
9 授業では、自分にあった方法や学び方を自分で選ぶ場面があると思いますか。	50%	35%	85%	6%	2%	6%
10 授業の中で興味のあることや分からない事があった時、タブレットを使って調べたり学んだりしていますか。	47%	35%	82%	10%	5%	3%
11 課題や問題を解決するために、様々な方法を見つけ、実行することができると思う。	48%	37%	85%	9%	2%	5%
12 宿題は学校の授業とつながっていると思いますか。	66%	22%	88%	8%	2%	2%
13 チャイムの合図で席につき、教科書やノートを出していると思いますか。	33%	44%	77%	14%	6%	3%
14 授業のさい後に学習内ようをふりかえる活動をよく行っていたと思いますか。	44%	36%	81%	11%	3%	6%
15 本を読むことが好きですか。	46%	24%	70%	15%	13%	2%
16 命の大切さや他人への思いやりをもって行動することができていると思いますか。	60%	30%	90%	5%	1%	4%
17 「いじめ」は、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	80%	16%	95%	2%	2%	2%
18 地しんや台風がおこった時、どうすればよいか知っていると思いますか。	69%	26%	95%	3%	0%	2%
19 家で自主学習など計画を立て、勉強していますか。	37%	33%	70%	17%	8%	5%
20 あゆみ(通知表)のつけ方は、なっとくできる。	66%	22%	88%	3%	2%	6%
21 児童会行事(クラブ・委員会もふくむ)や遠足は楽しい。	68%	19%	87%	4%	5%	5%
22 将来の夢や目標を持っていますか。(5・6年生対象)	43%	31%	74%	13%	5%	8%
23 学校の授業時間外にふだん(月～金)1日あたりどれくらいの時間勉強しますか(学習じゅくや家庭教師の先生に教えてもらっている時間もふくみます)。	3H以上	2H～3H	2H～1H	1H～0.5H	0.5H未満	しない
	11%	13%	24%	29%	16%	7%

今年度も、全学年が授業づくりや児童会行事において子どもたちが主体となり、協働的に進める「探究的な学習」を大切にしてきました。その結果、学校生活に関する質問では、「1.学校生活の中で楽しいと感じる」の肯定的回答は、91%でした。また「8.自分の考えを深めたり」の肯定的回答は88%でした。そして、「16.命の大切さや思いやり」の肯定的回答は90%でした。さらに、「17.いじめはどんな理由があってもいけない」の肯定的回答は、95%（強肯定65%）と高い結果となりました。

一方、家庭学習については、「19.自主学習」の肯定的回答は70%でした。また、家での勉強時間は、約半数が1時間未満で、内30分未満の児童が23%となっており、今後も、家庭学習の在り方（家庭と学校におけるシームレスな学び等）とともにどのように学習習慣を身につけていくか検討していきたいと思っております。

(2) 保護者のみなさまの回答から (※質問項目が昨年度から変更も多く、今年度の結果のみお知らせいたします。)

令和7(2025)年度 学校教育自己診断(保護者)

項目	Aそう思う	Bどちらか いうとそう 思う	肯定	Cあまり思 わない	D思わな い	わからな い
1 学校は、子どもに、これからの社会に必要な力を身に付けさせていると思う。	66%	28%	94%	4%	0%	2%
2 先生はわかりやすい授業づくりに努力していると思う。	77%	17%	94%	2%	0.4%	8%
3 子どもは、安心して学校生活を送っていると思う。	74%	21%	95%	4%	1%	1%
4 子どもは、タブレット端末を有効に活用していると思う。	49%	40%	89%	7%	2%	2%
5 学校は、ブログ等の発信や保護者・地域との関わりを通して、開かれた学校づくりをしていると思う。	73%	24%	96%	3%	0.4%	1%
6 先生は、授業の課題について、友達同士で意見交流しながら、考えを広げる場面を作っていると思う。	65%	24%	89%	1%	1%	10%
7 先生は、授業の課題について、子どもがどのように学習するか選択できる場面をつくっていると思う。	50%	28%	78%	3%	0.4%	19%
8 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	47%	34%	81%	4%	2%	14%
9 先生は、より良い学級を目指し努力している。	76%	18%	94%	1%	1%	4%
10 子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている。	64%	27%	90%	7%	1%	1%
11 子どもは、家で学校の授業の復習や予習をしている。	19%	35%	54%	30%	14%	2%
12 学校には、子どものことについて気軽に相談できる。	52%	37%	89%	7%	1%	2%
13 子どもは、児童会行事や学校行事、クラブ活動などに楽しく参加している。	77%	16%	93%	2%	0.4%	5%
14 学習の内容や進度、子どもの生活の様子などをブログや学校・学年・学級だより等で知ることができる。	67%	28%	95%	3%	3%	2%
15 あゆみ(通知票)等は、わかりやすく工夫されている。	45%	37%	83%	16%	0%	1%
16 学校の施設・設備は充実している。	35%	40%	75%	20%	2%	4%
17 学校は、保護者が授業を参観する機会を設けている。	78%	20%	98%	2%	0%	0%
18 子どもと食に関する話をしている。	52%	33%	85%	10%	0.4%	5%
19 子どもは、読書が好きだ。	47%	34%	81%	4%	2%	14%
20 子どもは、学校図書館や公共の図書館で本を借りて読んでいる。	39%	26%	64%	24%	9%	3%
21 学校の授業時間以外に、ふだん(月～金)、1日あたりどのくらいの時間勉強しますか(学習塾や家庭教師の先生に教えてもらっている時間もふくみます)。	3H以上	2～3H	1～2H	0.5～1H	0.5H未満	しない
	3%	4%	11%	45%	33%	5%

学校教育目標に関連して「3.学校は安心して学校生活を送っていると思う。」の肯定的回答は、95%で、児童の回答では、肯定的回答は88%と、児童の数値と近い結果となっています。また、「1.学校は、これからの社会に必要な力を身につけさせている」の肯定的回答は、94%となっています。今後も、教職員の「伴走支援」等大切に授業力向上、授業研究を進めてまいります。また、学校応援ボランティア「さだレンジャー」のみなさまの存在(参加延べ200人以上)は、子どもたちの安心、教育充実につながっています。

「8.いじめのない学校づくり」の肯定的回答は、81%となっています。引き続き、ご家庭との連携を密にし、教職員が一丸となって組織的に早期発見、早期解決できる体制を組んでまいります。

次に、家庭学習に関する「11.予習復習」は肯定的回答54%、「21.勉強時間」は30分未満が38%と、難しい状況が表れています。「19.読書が好き」は、81%(昨年59%)と今年度からの学校司書の隔週配置とともに、図書ボランティアのみなさまの整備、読み聞かせ等充実した支援の成果のあらわれといえます。

2. 今後の取り組み

学校教育自己診断の結果から、今後は以下のような取り組みを進めてまいります。

- 家庭学習習慣については、今後も宿題の内容や方法を見直すとともに計画の立て方について好事例を示しながら、児童自身が課題意識をもって学習の良さを実感でき、身につけていけるように支援します。
- 「放課後の過ごし方(SNS等利用含め)」や「登下校の安全」については、今後も、安全指導について適宜行っていくとともに、専門家の招聘や警察、地域見守り隊のみなさま等と情報共有等連携します。
- 今後も自己有用感等を高めていくために、子どもたちの強みを発揮でき、自信を持って学校生活を送れるように「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、教職員の授業の充実および研鑽に努めます。

保護者のみなさまには、たいへんど多用のところ、ご協力いただきましたことに深く感謝申し上げますとともに、自由記述でいただいたご意見は、真摯に受け止めて改善に努めてまいります。各ご家庭におかれましては、子どもたちの「生きる力」「自学自習力」を育むため、益々の連携協力と本校教育活動へのご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。